

1台目 無線内蔵パソコンをお使いの場合(手動)

ステップ

1

2

3

4

3.無線親機へ接続し、暗号化の設定をおこないます

無線親機とモデム/ONU/CTUの接続が完了したら、パソコンを無線親機に接続し、暗号化の設定をおこないます。

3-1

接続先となる無線親機のSSIDの初期値(12ケタのMACアドレス)を確認します。

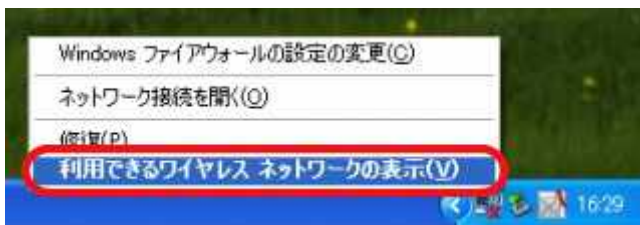


memo:

- SSIDの初期値は、無線親機本体のシールで確認することができます。
- 写真のWHR-HP-Gの場合は、底面のラベルで確認することができます。

3-2


タスクトレイに表示されているワイヤレスネットワーク接続のアイコンを右クリックし、「利用できるワイヤレスネットワークの表示」をクリックします。



3-3

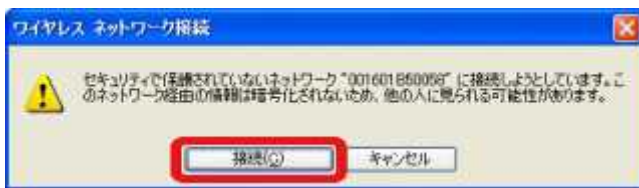
手順1で確認した無線親機のSSIDを選択し、[接続]をクリックします。



 memo: 手順1で確認した無線親機のSSIDが表示されていない場合は、画面左上の「ネットワーク一覧を最新の情報に更新」をクリックしてください。

3-4

「このネットワーク経由の情報は暗号化されていないため、他の人に見られる可能性があります」という画面が表示されたら、[接続]をクリックします。



3-5

画面に「接続」と表示されたことを確認したら、右上のXマークをクリックして画面を閉じます。



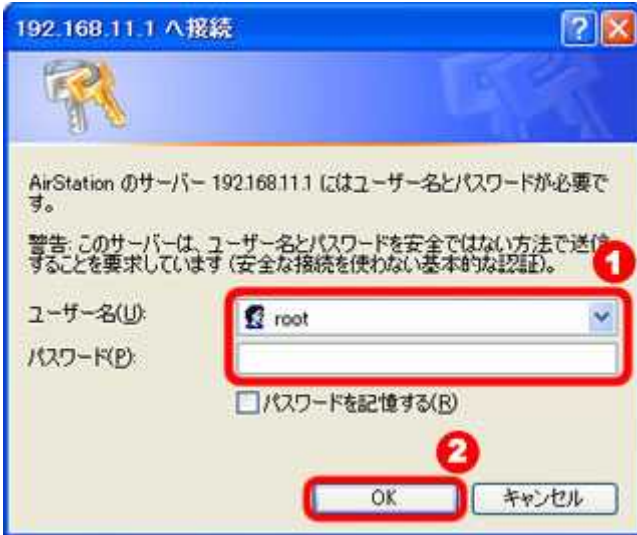
3-6

Internet ExplorerなどのWEBブラウザを起動し、アドレス欄に「192.168.11.1」と入力して、[Enter]キーを押します。



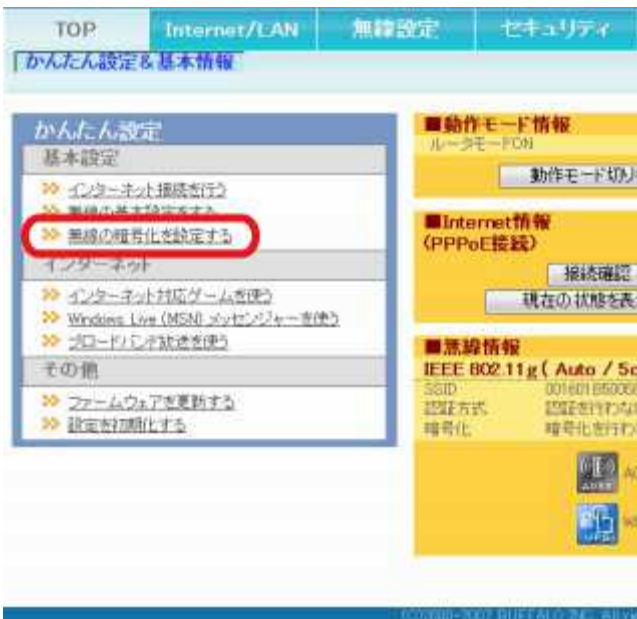
3-7

ログイン画面が表示されたら、ユーザー名に「root」（小文字）、パスワードを空欄にして[OK]をクリックします。



3-8

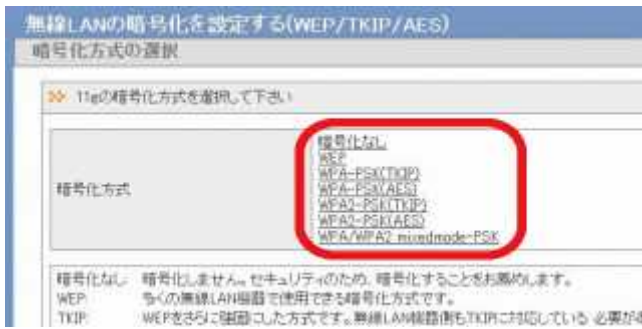
無線親機の設定画面が表示されたら、左側の「かんたん設定」欄にある [無線の暗号化を設定する] をクリックします。



3-9

設定したい暗号化の方式(ここでは例としてWPA-PSK(AES))をクリックし

ます。



memo: 一般的に、暗号化はWEP設定が一番弱く、AES設定が一番強固となります。ただし、無線親機に接続する機器がAESに対応していない場合は、AES以外の設定(TKIPやWEP)に変更する必要があります。各暗号についての詳細は、設定画面内の説明をお読みください。

3-10

暗号化キー(事前共有キー)を入力して、[設定]をクリックします。



memo: 暗号化キーには、入力制限(文字数や大文字/小文字の区別など)があります。画面に表示される説明をよく読んで設定をおこなってください。

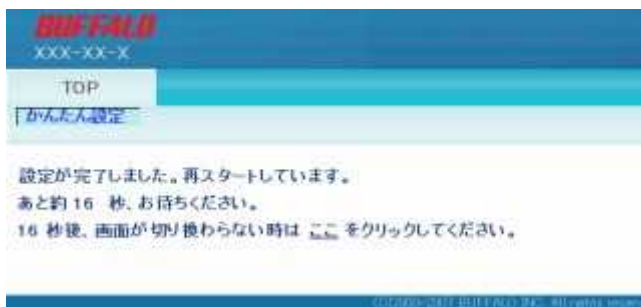
3-11

「暗号化設定の確認」画面が表示されたら、[設定]をクリックします。



3-12

「設定が完了しました」と表示されたら、この画面を閉じます。



以上で無線親機への接続と暗号化の設定は完了です。
 続いて、無線親機に再接続します。